



三井住友海上メットライフ生命保険株式会社  
京都信用金庫にて、外貨建定額個人年金保険『アテナ』販売開始

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社（以下、三井住友海上メットライフ生命／本社：東京都千代田区、代表取締役共同社長：栗岡 威、三宅伊智朗）は、11月16日より京都信用金庫（本社：京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地）を通じて外貨建定額個人年金保険『アテナ』（正式名称：通貨選択型個人年金保険、以下『アテナ』）の販売を開始します。

< 『アテナ』の主な特徴 >

---

契約時に、契約通貨による将来の年金原資が確定する外貨建定額年金保険。選択可能な通貨として「米ドル」「豪ドル」の2通貨を用意し、積立期間は最短3年から、最高契約年齢87歳という特長により、定額年金の持つ安定性の享受、現時点で相対的に高い海外金利の活用、そして比較的早期の年金受取り開始など、多くの方々のニーズに対応した商品です。

1) **2種類の外国通貨より契約通貨を選択**

「米ドル」「豪ドル」の二種類から通貨を選択することにより資産の分散投資が可能です。  
また円入金支払特約を付加することにより、円貨でも保険料をお支払いいただけます。

2) **ご契約時の予定利率で運用**

契約日・契約通貨・契約期間に応じ定める予定利率は毎週見直しますが、契約時の予定利率で積立期間中複利運用されるため、ご契約時に年金原資が確定します。

3) **積立期間は3年、5年、7年、10年から選択**

積立期間は3年、5年、7年、10年から選択できます。また年金の受取開始日を1年刻みで最高90歳まで繰延べすることができ、繰延べ期間中はいつでも年金の受取りを開始することができます。

4) **契約年齢は最高87歳まで**

積立期間により契約年齢は異なりますが3年の場合、満87歳まで職業告知のみで加入が可能です。

5) **積立金の一部引出機能**

積立期間中、毎年の契約応当日には、増加分（運用収益分）\*を解約控除なしで引出することができます。  
なお、毎年の請求の都度受取ることが可能です。

\*一時払保険料×予定利率にて算出



< 『アテナ』商品概要 >

商品名	外貨建定額個人年金保険 『アテナ (ATHENA)』 (正式名称：通貨選択型個人年金保険)
契約通貨	米ドル/豪ドル
一時払保険料	保険料の払込方法は一時払のみ。最低払込保険料は通貨により異なる 円入金* 200万円以上 100円単位 米ドル入金 2万ドル以上 1ドル単位 豪ドル入金 3万ドル以上 1ドル単位 *円貨による保険料の入金は、円入金特約を付加する必要があります
予定利率	三井住友海上メットライフ生命が、契約日・契約通貨・積立期間に応じて定める 契約時の予定利率を適用
契約年齢	積立期間により以下の通り 積立期間 3年 0歳～87歳 (被保険者の満年齢) 積立期間 5年 0歳～85歳 (被保険者の満年齢) 積立期間 7年 0歳～83歳 (被保険者の満年齢) 積立期間 10年 0歳～80歳 (被保険者の満年齢)
積立期間	3年.5年.7年.10年より選択
年金受取通貨	原則、契約通貨での受取りとなるが年金受取開始時において積立金額を円貨に転換することで円での年金受取が可能
一部引出	毎年の契約応当日に、増加分 (運用収益分) *を解約控除なく引き出すことが可能 *一時払保険料×予定利率にて算出
繰延べ	1年単位で年金受取開始を繰延べることが可能
遺族年金支払特約	積立期間中に被保険者が死亡した場合に支払われる、死亡保険金を一括受取にかえて年金形式で支払う特約。

『アテナ』に関する、より詳細な情報については、当社ホームページ (<http://www.msi-metlife.com/>) をご覧ください。





<三井住友海上メットライフ生命保険株式会社について>

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社は、2005年10月1日、日本トップクラスの保険グループ「三井住友海上」と米国トップクラスの実績と専門性をもつ「メットライフ・インク」が手を結び、三井住友海上シティインシュアランス生命保険株式会社から社名変更し、新しい扉を開いた個人年金保険の専門会社です。

私たちは、リボンの掛かった白いギフトボックスに、「個人年金は、未来への贈りもの。」という言葉（タグライン）をのせて、輝く未来をお届けしたいと思っています。より多くの方に個人年金の魅力を知っていただき、お客さまがより素敵に年齢を積み重ねるサポートをすることが、個人年金保険のリーディングカンパニーとしての重要な使命であると考え、日々活動しております。

「お客さまの未来をより輝かせるサポーターであり続ける」というビジョンを掲げ、魅力あふれる個人年金保険を提供する企業。これが三井住友海上メットライフ生命です。

 <p><b>三井住友海上</b></p> <p>日本トップクラスの保険グループ</p> <p>「三井住友海上」グループは、損害保険事業、生命保険事業を中心として金融サービス事業、リスク関連事業を展開し、なかでも損害保険事業においては日本国内屈指の成長性、収益性を誇り、国内損保最大規模のネットワークを実現しています。2001年の「三井住友海上火災保険株式会社」設立以来、日本市場におけるお客さまの厚い信頼を獲得しています。</p> <p>格付 <b>Aa3</b> ムーディーズ (保険財務格付け)(2005.7.29現在)</p> <p><b>AA-</b> スタンダード・アンド・プアーズ (保険財務力) (2005.7.29現在)</p> <p>総資産額 <b>7兆4023億円</b> (2005.3.31現在) (グループ連結ベース)</p> <p><small>※保険財務に関する格付けは、保険会社が保険契約の条件に従い保険金を支払う能力の前提となる保険会社の財務内容について示したものです。※あくまでも格付会社の意見であり、保険金の支払が保証されるものではありません。※本格付けは2005年7月29日現在の評価であり、将来変化する可能性があります。</small></p>	 <p><b>MetLife</b></p> <p>米国トップクラスの実績と専門性</p> <p>「メットライフ・インク」は、1868年に設立された米国大手の生命保険会社です。保有契約高では全米1位(2004年現在)であり、お客さまにイノベティブな商品やサービスを提供し続け、その顧客数は米国3,700万人、海外900万人にのぼっています。個人年金分野においても米国トップクラスの実績と専門性を誇っています。</p> <p>格付 <b>Aa2</b> ムーディーズ (保険財務格付け)(2005.3.31現在)</p> <p><b>AA</b> スタンダード・アンド・プアーズ (保険財務力) (2005.3.31現在)</p> <p>総資産 <b>38兆5353億円</b> (2004.12.31現在)</p> <p><small>※保険財務に関する格付けは、保険会社が保険契約の条件に従い保険金を支払う能力の前提となる保険会社の財務内容について示したものです。※あくまでも格付会社の意見であり、保険金の支払が保証されるものではありません。※本格付けは2005年3月31日現在の評価であり、将来変化する可能性があります。</small></p>
---	--



本件に関するお問い合わせ先

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社  
企画総務部 企画部長 漆原範幸 Tel : 03-3284-9112